

一日一日、1時間1時間を大切に

子供たちが九町小学校で授業を受ける日も、いよいよ50日を切りました。3学期の始業式では、校長先生から「148年の歴史をもつ九町小学校で学ぶ日々も、残りわずかとなりました。一日一日、そして一時間一時間を大切に過ごしていきましょう」とのお話がありました。運動会や遠足、音楽発表会など、これまで多くの大きな行事を一つ一つ終えてきました。今後は、学習発表会、校内マラソン大会、卒業式、修業式と続きます。それぞれの行事に一生懸命取り組み、達成感を味わいながら、閉校の日を迎えてほしいと願っています。

先月、学校評価アンケートを実施しました。子供たちの記述からは、「交流参観日で、たくさんの友達ができた」「伊方小学校の友達ともっと仲良くなりたい」「友達や勉強に不安はあるけれど、頑張っていきたい」「伊方小学校へ行くのが楽しみ」「仲よしの友達ができそう」「中学校に進学することは楽しみだが、少し不安もある」といった声が多く寄せられました。不安な気持ちを抱きながらも、新しい環境での生活を前向きに受け止めようとする姿が感じられ、子供たちの成長をとて頼もしく思いました。

また、校長先生からは「3学期は、校訓である『生き生き』を意識して頑張っていきましょう。失敗を恐れず、何事にも挑戦していきましょう」との呼び掛けがあり、子供たちからは元気な「はい!」という返事が返ってきました。

3学期も、子供たち一人一人の歩みを大切にしながら教育活動を進めてまいります。引き続き、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

ネット依存について

1月13日の愛媛新聞16面に、ネット利用に関する記事が掲載されていました。記事では、ネット利用のルールを決める際には、親の考えを一方向的に押し付けるのではなく、子供と話し合いながら決めることが大切だと紹介されています。その際、細かな決まりを多く設けるよりも、利用の開始時刻と終了時刻を決める程度が望ましいとされています。

また、ネットの利用時間が長くなり、そのことで生活上の問題が生じている場合には、医療機関への受診を検討することも必要だと述べられていました。実際の受診理由としては、①遅刻や欠席・欠勤、②利用制限をめぐる暴言や暴力、③課金などの金銭トラブルが挙げられています。

なお、ネット依存の傾向をセルフチェックできるスクリーニングテストも紹介されていました。気になる方は、一度試してみてもいいでしょうか。



久里浜医療センターのHPに掲載されているセルフチェックです。下のQRから利用できます。

